

クリスマス発表会を開催！素晴らしい演技・ダンスを披露してくれました！

12月3日(金)に、クリスマス発表会が行われました。会場である市民“いちご”ホール(市民会館)という大きな舞台上で元気一杯に演じ、お家の方々にも見ていただくことができました。

開会のことばのあと、年長組全員による合奏で発表会が始まりました。

かえるの合唱やキラキラ星を鍵盤ハーモニカの素敵な音色で奏でてくれました。ミッキーマウスマーチでは全員で「ハイ！ハイ！ハイ！」のところまで手をあげてかけ声で盛り上げてくれました。

年少組さん、ばんび組さん男児はパワフルダンシング「機界戦隊ゼンカイジャー」を披露してくれました。ヒーローゼンカイジャーになりきった力強いダンスでした。



女兒はキューティダンシング「トロピカル〜ジュ！プリキュア」を披露してくれました。笑顔いっぱい元気いっぱいのプリキュアのようにかわいらしいダンスをみせてくれました。



年中組はうさぎ組さんからです。披露してくれるのは、おはなしミュージカル「きたかぜとたいよう」です。北風と太陽、どちらが旅人のマントを脱がすことができるか？というお話です。北風役と太陽役の子どもたちがたのしいダンスといっしょに演じてくれました。旅人役の子どもたちも暑がったり寒がったりをしっかりと演じてくれました。



次はぱんだ組さんのおはなしミュージカル「おむすびころりん」です。おじいさんとおばあさんがおむすびを穴に落としてしまいます。しかし落としたおむすびに、ねずみたちは大喜び。ねずみたちはおじいさんにお礼として願いが叶う小槌を渡します。かわいらしい動物役の子どもたちやねずみ役の子どもたちはおじいさんとおばあさんと一緒に、お祭りのようなダンスを披露してくれました。



最初に素晴らしい演奏をしてくれた年長組さんはオペレッタを披露してくれました。

まずはらいおん組さんのオペレッタ「うかれバイオリン」からです。



トムは三年分のお給料をもらい、歩いていると一文無しで困っている妖精に出会います。お給料の銅貨をあげると妖精からお礼にバイオリンをもらいます。



その後、木が切れずに困っている木こりのおじいさんに出会います。銀貨をあげるから木を切ってくれ、と頼まれます。木は切れましたがおじいさんは銀貨ではなく銅貨を渡します。はなしが違うとトムは抗議しますが取り合ってくれません。そこで若者がバイオリンを弾くと体が勝手に踊りだします。

踊りつかれたおじいさんはしぶしぶ銀貨を渡します。



おじいさんは銀貨を取り返そうと役人に訴えます。トムは泥棒として役人に捕まってしまう。最後にやりたいことはあるかと問われて「どうか最後にバイオリンを弾かせて下さい。」とトムが答えます。役人は聞き入れそれを許可しました。

トムがバイオリンを弾くと町中の人々が踊りだした。しかしみんな踊り疲れて倒れてしまいます。



妖精が現れ「最後は正しいものが勝つのですよ」とみんなを助けてくれます。元気になった役人はトムを開放してくれました。トムは再びバイオリンを持って旅に出ました。



きりん組さんのオペレッタは「北風のくれたテーブルかけ」です。

母さんと暮らしていたハンスは小麦粉が飛ばされた事をきっかけに北風と知り合い、不思議なテーブルかけをもらいます。



テーブルかけをもらった帰り道、宿屋に泊まらせてほしいと頼みますが、お金がない事を理由に軒先で夜を明かすことになりました。でももらったテーブルかけのおかげでごちそうを食べることができました。



それをみていた宿屋の夫婦はテーブルかけをすり替えます。ハンスは家に戻り、お母さんにテーブルかけからごちそうを出そうとしたところで偽物だと気づきます。

ハンスは家を飛び出し北風のもとに向かいます。ハンスは北風にテーブルかけを盗まれた事を伝えると、不思議なステッキをもらいました。



ステッキを持って宿屋を訪れたハンスを宿屋の夫婦が出迎えます。ハンスは「これはお金が出てくるステッキです。」と夫婦に伝えると、主人はハンスから「ステッキをみせてくれ」とステッキを持った瞬間「ステッキよ、横になれ！」とハンスが命令するとステッキはとても重くなり、主人は起き上がれなくなってしまいます。



テーブルかけを取り戻したハンスはお家に戻り、お母さんといっしょ幸せに暮らしました。



最後はハッピープレゼントです。年長組全員と先生で素敵なダンスを披露してくれました。



市民“いちご”ホールというとても大きな舞台で子ども一人ひとりが主役となり、みんなが輝いた素晴らしいクリスマス発表会でした。新型コロナウイルス感染予防対策を含めご協力頂いたご家族の皆様には心より感謝を申し上げます。